

医師への謝礼の相場

～ 2004 年のマクロの謝礼規模は 2665 億円 ～

2006年 1 月11日 (水)

B R I C s 経済研究所 代表 門倉 貴史

E-mail: postbrics@yahoo.co.jp

～ 要 旨 ～

わが国特有の慣習として医師への謝礼がある。手術などを受ける際に、患者が医師に付け届けをするのは、いまや日常的な光景となっている。

しかし厳密に考えると、医師が謝礼を受け取ることは「賄賂」を受け取ることに等しく、これは地下経済活動にカウントすべき違法行為である。違法行為であるにもかかわらず謝礼の習慣がなくならないのは、患者側の要因として他の患者よりも丁寧に診てもらいたいという気持ちがあるためだ。また医師側の要因として大学病院などでは給与の水準がかなり低く謝礼を受け取らないとやっていけないという事情がある。

医師の富家孝氏はその著書「医者と謝礼のいま」のなかで、ヒアリングなどによって得られた謝礼の相場を明らかにしている。それによると、研修医や助手には3～5万円、教授クラスの主治医になると30～100万円、麻酔科医には10万円程度を渡すのが大体の相場のようだ。

慶應義塾大学の池田直己教授らは著書「日本の医療」のなかで、マクロレベルで医師が受け取る謝礼金額を試算している。これによると、90年時点で全国の病院で患者から医師に渡される謝礼の総額は2698億円に及ぶ。この試算結果を前提とすれば、2004年時点における謝礼の総額は2665億円となる。

(医師への謝礼が少ないと手抜き手術？)

わが国特有の慣習として医師への謝礼がある。手術などを受ける際に、患者が医師に付け届けをするのは、いまや日常的な光景となっている。

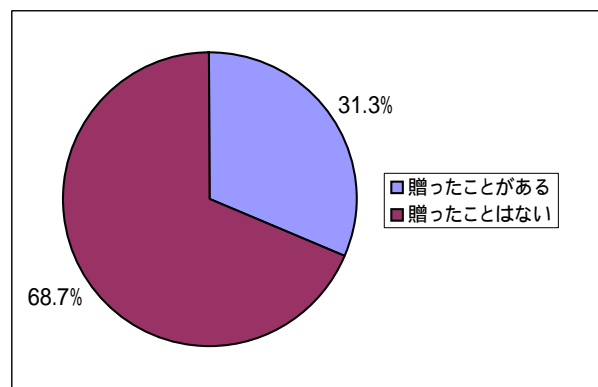
マイボイスコムがインターネット上で2002年11月に実施したアンケート調査によると、これまでに医師に謝礼を贈った経験のある人は全体の31.3%に上る(図表1)。

しかし厳密に考えると、医師が謝礼を受け取ることは「賄賂」を受け取ることに等しく、これは地下経済活動にカウントすべき違法行為である。謝礼は税務署に申告されないのが、全額医者の懐に入る。違法行為であるにもかかわらず謝礼の習慣がなくならないのは、患者側の要因として他の患者よりも丁寧に診てもらいたいという気持ちがあるためだ。入院前は謝礼を渡すことなどバカバカしいと考えていた患者も、まわりの患者が医師や看護師に謝礼を渡しているのを目の当たりにして、「自分もきちんと謝礼を渡しておかなければ手抜き手術をされてしまうかもしれない」と不安にかられて、謝礼を渡してしまう。

また医師側の要因として大学病院などでは給与の水準がかなり低く謝礼を受け取らないとやってい

けないという事情がある。

図表 1 医師への謝礼の有無



(注) 調査時期：2002年11月1日～11月5日、回答者数9564名
(出所) マイボイス株式会社資料より作成

図表 2 現金謝礼の相場 (大学病院で手術をした場合)

謝礼相手	現金相場
紹介医	3～10万円
主治医(執刀医) 教授クラス	30～100万円
主治医(執刀医) 助教授クラス	10～30万円
執刀医	5～30万円
麻酔科医	5～10万円
研修医・助手	3～5万円
看護婦	1～3万円

(注) 医師の富家孝氏のヒアリングによる(『医者と謝礼のいま』富家孝著)より)

(マクロの謝礼規模は2665億円)

医師の富家孝氏はその著書「医者と謝礼のいま」のなかで、ヒアリングなどによって得られた謝礼の相場を明らかにしている。それによると、研修医や助手には3～5万円、教授クラスの主治医(執刀医)になると30～100万円、麻酔科医には10万円程度を渡すのが大体の相場のような(図表2)。

慶應義塾大学の池田直己教授らは著書「日本の医療」のなかで、マクロレベルで医師が受け取る謝

礼金額を試算している。これによると、90年時点で全国の病院で患者から医師に渡される謝礼の総額は2698億円に及ぶ。この試算では、差額ベッドに入院した場合は大学病院では30万円、それ以外の病院では10万円、差額ベッド以外の場合は3万円を患者全員が支払うことが前提条件となっている。前述の富家氏によれば、最近までのデフレ下でも謝礼の相場は昔とほとんど変わっていないということなので、在院患者延べ数の90年から2004年にかけての伸び率で先延ばしをして、2004年時点における謝礼の総額を2665億円とみなした。